

令和5年度 こども園評価について

朝来市立大蔵こども園

A：達成している(80%以上) B：概ね達成している(70%以上) C：あまり達成していない(50%以上) D：達成していない(50%未満)

評価項目		評価	今後の改善について	自己評価の妥当性 (学校関係者評価の意見等)	
園 運 営	1 保護者や外部に教育方針や活動内容をわかりやすく伝えている	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・クラス日より、園日より、保健日より等、それぞれ相互に伝えたことで、より伝わりやすかった部分もあったと思う。今後はコドモンを有効活用しタイムリーに情報を発信していきたい。 ・園内外の環境や危機管理、研修等、一人一人が組織の一員としての意識をもち、全員が責任をもって関わっていくことができるように促していきたい。 ・不審者対応や安全対策など、今後必要な対策を考えたり、継続して行えるように新しい情報を得ながら進めていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園日より、クラス日よりを通して子ども達の様子が保護者にわかりやすく伝えることができている。 ・不審者対応や毎月の避難訓練を行うなど、職員や子どもにも安全に対する意識付けが行われている。
	2 保護者参観・行事・面談・園日より等開かれた園づくりをしている	A			
	3 P T Aや地域との連携を図り、特色ある教育活動に取り組んでいる	A			
	4 園児の健康の把握や健康管理等適切な指導や対応ができている	A			
	5 防災・不審者の危機管理等、安全指導に努めている	A			
	6 園内の環境美化に努め、施設・設備等の安全管理を適切に行っている	A			
	7 園運営に教職員の意見が反映されている	A			
	8 教職員の資質能力を高めるための研修を十分に行っている	A			
教 育 課 程	1 教育目標が自園の実態を把握し、園児や保護者のニーズにあった内容である	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方との交流や小学校との関わりが少しずつ戻ってきているため、今後も協力体制や信頼関係を崩さず地域の特徴を知ることができる活動や交流を続けていきたい。 ・園児一人一人を理解し、発達や興味関心に応じた遊びの環境を計画的に整えていきたい。 ・子ども同士の望ましい関係が育つよう、思いやりの気持ちや規範意識を育む直接体験を多く取り入れた保育をすすめていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の老人会や隣接する福祉施設とも交流の機会をもつことができ、どちらもとても喜んでおられた。
	2 園児の発達に即し、遊びを中心とした体験的な教育に取り組んでいる	A			
	3 生きる力の基礎を身につける指導・工夫をしている	A			
	4 心の教育・道徳性の芽生えを養う指導や工夫をしている	A			
	5 地域を活かした特色ある教育活動を行っている	A			
	6 幼(保)・小・地域等との交流や連携を行い、保育・教育活動に活かしている	A			
	7 指導計画・行事の作成にあたっては教職員で話し合っている	A			
保 育 活 動	1 身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に関心をもてるよう工夫している	A	A	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども一人一人の発達や家庭状況を職員全員で共有できるよう、連携していきたい。 ・子どもの気持ちに寄り添い、思いを言葉で伝えられるよう、丁寧に関わっていきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月齢により発達に違いがある中での集団生活は難しい面も多いと思われるが、一人一人が楽しく登園できるよう工夫して行ってほしい。
	2 園児一人一人の発達を明確にし、共に育ち合える保育になっている	A			
	3 生命を大切にする心や、規範意識が芽生えるよう指導している	A			
	4 自分の思いを言葉等で伝え、相手の思いに気づく力や、伝え合う喜びを培っている	A			
	5 健康・安全に必要な習慣や態度が身につくよう取り組んでいる	A			